

事務事業名		災害救助事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	厚生保護係
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	255・298
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	4項	災害救助費	実施期間	
	目	1目	災害救助費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	災害時における応急復旧を行う	
現状・課題	近年において実施を必要とする災害が発生しておらず、ノウハウが不足している		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市地域防災計画	
事務事業概要	災害時に必要な物品等を購入する		
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	災害時の必要な物品の購入		0件

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算		円	6,000	6,000
補正予算		円			—	
合計		円	6,000	6,000	6,000	
決算（見込）額 A			円	0	0	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
H31は予算額	一般財源		円	0	0	6,000
正規職員数			人	0.03	0.03	0.03
人件費 B			円	193,470	193,020	193,020
総事業費 A+B			円	193,470	193,020	199,020
市民1人当たりコスト			円	4	5	5

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
災害時必要物品の購入		維持	目標	—	—	—	—	
			成果	0	0	—		
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値を設定した理由	災害発生時のみ必要となるものであり、現時点で実施の有無の判断ができなため。							

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	災害発生時に必要物品の購入を行う。						

